

## 2012 年度 小委員会活動成果報告

(2013 年 2 月 27 日作成)

小委員会名	アルゴリズムック・デザイン小委員会		主 査 名：池田靖史 就任年月：2011 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	情報システム技術委員会		委員長名：加賀有津子
設 置 期 間	2011 年 4 月 ～ 2013 年 3 月		
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 建築と都市におけるアルゴリズムック・デザインの研究</li> <li>・ 研究集会、シンポジウム開催等を通じた研究成果の発表と情報提供</li> </ul> 初年度：アルゴリズムック・デザインの国際シンポジウム開催 2 年度：新規公募委員を中心にしたアルゴリズムックデザインの研究発表		
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無：有		
	主査：池田靖史 (慶應義塾大学) 幹事：木村謙 (エーアンドエー) 委員：朝山秀一 (東京電機大学)、大崎純 (広島大学)、三井和男 (日本大学)、瀧澤重志 (京都大学)、堀池秀人 (熊本大学)、前稔文 (大分工業高等専門学校)、松永直美 (レモン画翠)、渡辺誠 (岡山県立大学)、小淵祐介 (東京大学)、柄沢祐輔 (柄沢祐輔建築設計事務所)、竹中司 (豊橋技術科学大学)、松川昌平 (慶應義塾大学)		
設置 WG (WG 名：目的)			
2012 年度予算	160,000 円	ホームページ公開の有無：有 委員会 HP アドレス： <a href="http://aij.cn.cst.nihon-u.ac.jp/modules/fukuzatsu/">http://aij.cn.cst.nihon-u.ac.jp/modules/fukuzatsu/</a>	

項 目	自己評価
委員会開催数	4 回 (年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー等) * 能力開発支援事業委員会承認企画	1. 第 35 回情報・システム・利用・技術シンポジウム ・ 小委員会企画 OS「ニッポンのアルゴリズムックデザイン」 <span style="float: right;">参加者数 22名</span> 『第 35 回情報・システム・利用・技術シンポジウム論文集』所収 2. コロキウム「構造形態の解析と創生2012」 ([構造委員会] 構造形態の解析と創生小委員会、構造最適化の理論と応用小委員会と共同開催) <span style="float: right;">参加者数 77名</span> 『同名資料』
大会研究集会	1. PD：デジタルデザイン環境によって可能になる建築・都市 (2012年度技術部門設計競技の企画担当として協力) <span style="float: right;">参加者数 108名</span> 『情報システム技術部門パネルディスカッション資料：同上』
対外的意見表明・パブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	1. 2012年度日本建築学会技術部門設計競技の企画参加によりアルゴリズムック・デザインの認知が進んだ。 2. 国際シンポジウムの継続的な開催を前提に国際研究交流が始まった。 3. 新規に委員を公募し、若手のアルゴリズムック・デザイン研究者の活動が加わった。
委員会活動の問題点・課題	1. シンポジウムで形成された国際的研究コミュニティの発展的な継続 2. 一般社会へのアルゴリズムック・デザインのさらなる理解と普及
その他	